

## やっぱり楽しみ

### 11月3日総合公園周辺で開催

そっくりさん、日本ものまね大賞受賞者などによるショーや子ども向けメロヘンコンサートの実施。

《芝生広場》  
フワフワやミニSLの試乗会やチャリティバザー、多数の模擬店など。

また、今回は特別企画として神戸新聞社の協力による「ガンバレ阪神、復興する阪神」と題して「阪神大震災写真展」を開催します。

### 「ガンバレ阪神 復興する阪神」



昨年行われたいながわまつり

十一月三日(祝)に、総合公園文化体育館で「第二十八回いながわまつり」を開催します。(雨天決行)

各種文化団体の発表や諸団体による活動発表、パネル展示、模擬店などがぎやかに行われます。秋本番を迎え、家族そろって参加しませんか。

## いながわまつり

## 10月臨時議会

第277回臨時議会が10月4日・5日に開会され、議長・副議長・監査委員や各常任委員会委員などの選任、また平成6年度の一般・特別会計の決算認定などが審議されました。



副議長 山口 昌さん



議長 福田 長治さん

## 議長に福田長治さん 副議長に山口昌さん

監査委員に 井谷節男さん

議長に選ばれた福田長治さん(四十八歳、差廻)は、昭和五十八年に初当選以来連続四期目で、文教民生常任副委員長、決算特別委員長、監査委員などを歴任。副議長に選ばれた山口昌さん(五十八歳、杉生)は、昭和六十年に初当選以来四期目で、総務常任副委員長、議会運営委員長、決算特別委員長などを歴任。

また、監査委員に選ばれた井谷節男さん(六十一歳、下岡古吉)は、昭和五十八年に初当選以来四期目で、議長、副議長、産業建設常任副委員長、議会運営委員長、決算特別委員長などを歴任。

《屋外》  
ホールでは、コーラスや楽器演奏、ダンスなど各種団体の披露、小ホールや会議室では、絵画・書道・生花などを展示。問い合わせは、いながわまつり実行委員会事務局(町長公室内六六・八七〇七)へ。

常任委員会委員					
総務	文	中島 孝雄 関口 功男 森田 良一	福本 福田 典子 長治	池上 哲男 樹川 啓次	男 啓次
産業	建設	山崎 福市 高岡 登初	道上 善崇 林 収	井谷 節男 福田喜代美	男 美
民生	福祉	下坊 辰雄 國田 頼雄	福井 澄榮 小森千加子	切通 明男 山口 昌	男 昌
議会運営委員会委員					
		福田喜代美 下坊 辰雄 山崎 福市	森田 良一 高岡 登	切通 明男 樹川 啓次	男 啓次
特別委員会委員					
決算		南 初男 小森千加子 高岡 登	樹川 啓次 下坊 辰雄 福井 澄榮	池上 哲男 関口 功男 山崎 福市	男 福市

◎は委員長 ○は副委員長 <敬称略>

就任おめでとう

私、このたび一般選挙後初の臨時議会において、議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄であり、その責任の重大さを痛感しております。

二十一世紀を前に控え、激動する社会情勢の中で、町政を取り巻く環境は依然として厳しさを増しています。

今後とも一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

福祉の三委員会があり、議員はいずれか一つに所属しています。特別委員会には、臨時的に発生した事件等について、特別の構成員で審査する委員会。

◆ ◆ ◆

平成六年度一般会計を八会計の決算認定は、決算特別委員会に付託されました。

自治功労者の推薦については、東中忠和さん(五十三歳、北田厚末松士郎さん(七十三歳、清水の二人が同意されました。

その他、土地取得、専決事項の報告については、それぞれ同意、承認されました。

く、議会に課せられた使命は極めて重要性を増しております。現在、本町においては「水と緑と太陽のあふれる交流都市」の建設を目指し、諸事業を進めておりますが、施策の遂行にあたっては、みなさんの声を充分反映させる中で町づくりに取り組まなければならないと、住民のみならず愛着と魅力をもつて暮らせる猪名川町にするため、微力ではありますが果たすべき役割を充分認識し、最大の努力を払ってまいります。

## 高齢者や障害者などのサービス



虚弱なお年寄りを看護するヘルパー(写真左)、デイサービスルームでの団らん(写真右)

## いよいよ本格的に稼働

ゆうあいセンターを管理している任意の団体であった福祉公社は、十月一日から、財団法人猪名川ゆうあい福祉公社として新たにスタートすることになりました。

また、ゆうあいセンターは施設利用だけでなく、事業面では、デイサービス・ショートステイを開始しました。今後は各種の福祉サービスを開始いたしますので、利用ください。

なお、公社の財団法人化を記念して、十一月十八日(土)の午後一時から、イナホールで東京家政大学教授・評論家の樋口恵子さんの講演会を予定しておりますので、ぜひ参加ください。

ゆうあいセンター



事務局長 今里 康一



# いながわ特派員

かつて、豊后の御札として行われていた祭りが、今やなくてはならない「人間ふれ合いの場」となっています。取材先で会う人々の祭りに対する熱意にふれるにつれ、待望しくなった「祭り」特集です。

とびっきり

## 伝えよう わが町の祭り



「太鼓をやり始めた動機ですか。祭り太鼓を聞いて「これだ」と血が騒いだから」と入ってきてまだ間がない新人女性。

### 猪名川源流太鼓

「太鼓をやり始めた動機ですか。祭り太鼓を聞いて「これだ」と血が騒いだから」と入ってきてまだ間がない新人女性。秋風が吹く週末の夜、猪名川へ



### 練り込み

(杉生・西畑地区)

以前は十月十六日・十七日に行っていた練り込みは、今年十月十三日・十四日の金・土曜日に八坂神社で開催する奉納の祭りです。歩けるようになつた子どもがまようちんを持ち、小学三年生までが、本役を中学三年生までが演じる子供歌舞伎です。

## まつり大好き人間集合体

### 心踊る太鼓の音



伏見台 新聞 網代さん

伏見台に住んで十五年。そして夏祭りの盆踊りに参加し続けて十五年。「太鼓の音を聞くと、ウキウキしてしまうの」と心が騒がれる様です。

そして心と体の健康のためにも踊りを続けておられます。

新聞のこのコーナーの方がおられる限り、このニュータウンの祭りは永遠に引き継がれていくこととす。

## あの方 この方

### 人づくり和づくり「練り込み」にたくす情熱



杉生 啓伊子さん

江戸末期から練り込みも達たけで演じる伝統芸能の「練り込み」は、ちよつと人持ちから始まり赤



### 太鼓(上野地区)

毎秋、十月中旬の日曜日は、氏神様の素盞鳴神社で祭りがあり、子ども太鼓を中心とした祭りは盛り上がりです。昔は道いっばいに人がにぎわい、太鼓をかついで練り歩いていましたが、今では人も少なくなつたり、タイヤをつけて引張り、神社まで運ぶのを備忘子どもが太鼓を奉納します。「ニュータウンの方も、見学に来てほしい」と呼びかけています。



### ふるさとの活力源としての祭り



杉生 康司さん

杉生の練り込みは、子供が主人公ですが、世話役の大人までが祭り前一月、心が踊ります。小学校の頃、当日は祭りの地域の子どもだけ早く家に帰っていました。ワクワクする気持ちの高まりと共に何ともいえぬ嬉しさを感

### 獅子舞(内馬場地区)

この祭りは、毎年十月十六日・十七日に近い土・日曜日の二日間、内馬場の戸隠神社で開催されています。今年も、十四日が宵宮、十五日が本宮。両日も夕方から神社に集まり、宮入をし、消防団



の人たちが獅子を舞い奉納します。この獅子というのは、女の獅子なので、村の子どもたちはその獅子の子ともなつて、一緒に祭りを盛り上げています。ちなみに、男の獅子は広根地区で舞います。

## あなたの地域を取材します

いながわ特派員

## 取材の収穫は宝物



梅沢久美子

「練り込み保存会」の存在は、祭りの取材で巡り会った収穫のひとつ。保存会にならず、地域のひとと協力し、コミュニケーションをとりながら子どもたちへ伝えていくその姿は、私たち都會育



窪田 勤美

秋の夜更け、祭り好きの我が家の会話からこの特集の企画はスタートしました。町内各地を知るいい機会だと南北へ走りまわりました。最初は、祭りをとおして地域の風土記を探そうと思っていました。しかし「今の祭り」を守り、続けている人たちに会い、祭りへの情熱や意気込みを伝えることができました。この紙面によって、町内各地の秋の風物詩に興味を持ってもらえればと願っています。



原部美千代

「すっこい迫力！」ドアを開けて最初に言った。それっきりは何も言えなかった。無心に太鼓を打ち鳴らす人々の姿に、何かしら私の中に込み上げてくる

## 取材を進めて

いながわ特派員

## 地域のかげはしのチャンスとなれば

ものがあつたら、その意気込みがうらやましいと思つた。

十数個の太鼓が一つになり、その場がお祭り会場になつた。

練習でこれほどまでに盛り上がるのだから、本番ではきっとたくさんの人々に感動を与えることとす。